

議 事 要 旨

会議名		令和 7 年度 第 1 回福生市環境審議会
日 時		令和 7 年 8 月 20 日（水）午前 10 時 00 分～午前 11 時 30 分
場 所		第 2 棟 4 階議会会議室
出席者	委員等	上村委員、古屋委員、田村委員、小倉委員、千葉委員、野村委員、畠瀬委員
	事務局	鈴木生活環境部長、田倉環境政策課長、松原環境政策係長、阿部主任
欠席者		雨宮委員、池田委員、山下委員
議 題		（１）第 12 期会長、副会長の選任について （２）第 2 次福生市環境基本計画実行計画（令和 6 年度実行計画）実施状況について （３）第 2 次福生市環境基本計画実行計画（令和 7 年度実行計画）について （４）令和 7 年度の開催予定について
公開・非公開の別		公開
配布資料		資料 1 第 2 次福生市環境基本計画実行計画（令和 6 年度計画）実施評価一覧 資料 2 第 2 次福生市環境基本計画実行計画（令和 6 年度実行計画）実施状況 資料 3 第 2 次福生市環境基本計画実行計画（令和 7 年度計画）
会議内容		1 委嘱状交付 2 市長挨拶 3 議事 （１） 第 12 期会長、副会長の選任について 会 長：小倉紀雄 委員（東京農工大学名誉教授） 副会長：上村 喬 委員（市民の代表） ※環境審議会規則第 4 条第 2 項により互選 （２） 第 2 次福生市環境基本計画実行計画（令和 6 年度実行計画）実施状況について 【事務局より説明（概要）】 ○ 環境基本計画推進のため、実行計画の確認調査を行った。 ○ 実施評価は全 74 事業中、A 評価が 58 事業で全事業の 78.4%、B 評価が 10 事業で 13.5%、C 評価が 2 事業で 2.7%、D 評価が 4 事業で 5.4%。 ○ 9 割以上の事業で推進がみられた。

- 第2次環境基本計画実行計画令和6年度実施状況については、第2次環境基本計画策定後初めての実行計画のため、特徴的な事業を中心に説明。

【質疑】

(委員)

1 ページ目③公共施設の取組で説明いただいた「ESCO 事業」について、電気自動車3台及び外部給電器3台を購入しましたと書いてありますが、外部給電器は公用車専用か。有料で市民は使用できないのか。

(事務局)

公用車専用となっている。

(委員)

同じく1 ページ目④交通の脱炭素「サイクリングシェア事業の推進」について、500 万円の予算がついているが、利用者数は増加しているのか、市外からの利用者によって経済効果が増加しているなどの報告はあるか。

(事務局)

過去実績報告は出てきており、増加しているのを確認しておりますが、令和5年度と6年度の比較など、数字は追ってご報告いたします。

<詳細>

利用場所	令和6年度	令和5年度	増減
市内から市外	3,131 回	2,238 回	+893 回
市外から市内	3,557 回	2,628 回	+929 回
市内	10,122 回	8,300 回	+1,822 回

(委員)

3 ページ目②健康被害への備え「まちなか涼み処の開設」でまちなか涼み処を継続、強化を行ったとあるが、前の年は何をしたのか。

(事務局)

まちなか涼み処としては以前から行っている。ここで、名称が変わり、特に熱中症対策としての取組として行っている。

(委員)

4 ページ目②健康被害への備え「公園内の樹木等の管理」で、公園内の樹木について適正に維持管理するとあるが、中央公園の桜並木や中福生公園などに木がたくさん植えられている。クビアカツヤカミキリの影響や倒木、ナラ枯れなどの病気の関係で伐木される木が目立ってきている。その後の植樹や更新は行われるのか。

(事務局)

クビアカツヤカミキリの影響で倒木の危険があるため、堤防桜については樹木診断を行い、倒木の危険があるものは伐採する方向で進め

	ている。ただし、堤防桜は堤防であるため国の管理で、新たに植樹するのは難しいといわれている。それ以外の公園で伐木されたものについては、植樹の予定は今のところない。しかし、これから先切りっぱなしというわけにもいかないので、今後考えていく必要はあると考えている。 (委員) マイシティレポートアプリで、福生市は道路のレポートが入っているが、他市では木やフェンスなど他の項目がある。福生市のレポートは道路に限られたものなのか、道路以外も報告していいのか。道路に限られているものであれば、それ以外に増やしていく考えはあるのか。 (事務局) アプリの運用を広げる話はない。道路の報告に合わせて公園の話が、運用の中で来ることはある。また、個別に担当に連絡をいただいているので、アプリの検討はしていくようだと考えている。 (委員) 10 ページ目②ごみ・資源の分別・収集ルール徹底で、やさしい日本語、YouTube の多言語機能を活用したごみの出し方は、主に外国人の方に対してのものでしょうか、ごみの出し方に着目すると、他の自治体で外国人の方との共生が話題になっている。こういったことで、市に対する苦情などはあったりするか。 (事務局) 町会の会長の方と話す機会があり、ごみの出し方がわからないということで、市の方もやさしい日本語、多言語という形で貼り紙の対応をしている。現在、ごみの関係はごみ総合受付センターで一元管理になっており、そちらに話がいつていることも多いのではないかと思います。 (委員) 実施しているのに実施評価が B になっており、理由がわからない。また、クビアカツヤカミキリで市長からの話題提供で 2,500 匹持ち寄られたとあったが、虫としては少ないと感じた。新たに侵入した場所を把握するために、持ってきてもらうということは有効だと思う。侵入箇所を把握し、駆除に繋がったりしているのか伺いたい。 (事務局) エコドライブや熱中症対策など、取組についての呼びかけはしているところだが、実施水準等を踏まえると、統一的な判定が難しい。今後検討が必要と考えている。 また、クビアカツヤカミキリについては、令和 7 年度取組ではあるが、これまで市で実施してきた取組より、市民等の協力を得たことで、大幅に増加したので、可能なよい手法がとれたのではないかと考
--	--

	えている。この奨励品事業を行うにあたり、窓口で捕殺場所の聞き取りも行っており、多摩川沿いの堤防桜だけでなく、公園や学校のサクラでも捕殺したという情報を得ており、そういう情報も今後の駆除対応に有効になってくると考えている。 (委員) 2 ページ目④交通の脱炭素「他自治体の導入事例研究」。グリーンスローモビリティの活用について、どのようなイメージを持っているのか伺いたい。 (事務局) ゴルフカートみたいなものをイメージしている。 (委員) 9 ページ目③公平な負担の検討「ごみの減量及び適正な分別の周知、収集体制の見直し及び廃棄物処理手数料の適正化の調査・研究」について、ごみの有料化はされているが、高すぎるのか、安すぎるのか、バランスが悪いのかどういう状況なのか。 また、プラスチックの有料化と書いてあるが、無料だったプラスチックを有料化になるわけだが、採算が合わないという状況なのか。 (事務局) 西多摩衛生組合へ持ち込んでいる自治体ごとで指定収集袋の値段が異なっているため、見直しを行っており、コストに見合った指定収集袋の値段に合わせる方向で増額の検討をしている。 (委員) 環境学習拠点の設置について、D 評価となっているが、検討する余地があるのか。公共施設の再編に関わり、そう簡単にいくものではないのではないかと思うが。 (委員) 実施しなかったから D とするのではなくて、何らかの形で検討をしたが、実施するには至らなかったというようにして、D ではなく C に挙げるようにしてもらいたい。 (3) 第2次福生市環境基本計画実行計画（令和7年度実行計画）について 【事務局より説明（概要）】 ○ 大きく5つの分類に分け、「気候変動への対策」で23事業、「生物多様性の保全・回復」で23事業、「循環型社会づくり」で9事業、「安全安心な生活環境」で12事業、「人材育成と参画」で7事業の計74事業を定めた。 ○ 第2次環境基本計画実行計画令和7年度実行計画については、特徴的で動きのあった事業を説明。
--	---

	【質疑】 (委員) 1 ページ目③公共施設の取組「ESCO 事業による設備更新」について、予算が記載されていないが、事業は終了してしまうのか。 (事務局) 市庁舎の改修事業で単年の予算をつけた。これから先の5年間維持管理を行うこととなっており、庁舎の維持管理の予算でついている。 (委員) 9 ページ目①ごみを出さない買い方・暮らし方の推進「公共施設へのウォータースタンドの設置」について、予算が0だが、7年度は新たにはつけないのか。 (事務局) ここで正式に事業者と協定を交わしまして、設置については事業者の協力という形で無償。市の持ち出しとしては、水道料金だけ。 (委員) 日本全体で上下水道管の老朽化で、上下水道管の入れ替えが急がれているが、福生市の状況はどうか。 (事務局) 八潮市の事故を受けて、国から緊急点検をするように指示があった。福生市においても、点検をやっている。また、路面下空洞調査も合わせてやっている。 (委員) 5 ページ目①多摩川の自然再生「河川一斉清掃」について、ごみがなかったから実施しなかったのでD評価とのことだが、それ自体は素晴らしいこと。放置状況を確認したら放置されていなかった場合は、確認したことをもってAにするなど改善を検討したらどうか。 (事務局) 確認をもってAとするようにする。 (委員) 16 ページ目①公害抑止のための監視・指導「航空機騒音測定」について、市民からの苦情等はあるのか。 (事務局) 騒音苦情については、基地渉外担当の方で受けており、相当数入っている。 (4) 令和7年度の開催予定について (事務局) 計画の2年度目であることから今年度は今回の会議のみの開催といたしたい。
--	---